

無料

マフとは：患者さんが両手を入れて温めたり、飾りを触って楽しむ筒状の編み物（ニットなど）のことです。

イギリス発祥で、視覚や触覚を通じて認知症の方の不安を和らげ、薬に頼らず、気持ちを穏やかにするためのケアです。

日本でも医療・介護の現場で取り入れ始められています。病院や施設で利用するため、マフ作りのボランティアを募集しています。

編み物が得意な方も編み物が初めての方も挑戦してみませんか？

シニアの方もお若い方もご参加お待ちしております。

※小学校低学年は保護者の付き添いが必要です。

※不要になった新品の毛糸の寄付を募っています。



【日時】 7月25日（土） 10時～12時

【場所】 上野毛まちづくりセンター 2階活動フロア
世田谷区中町2-33-1

【定員】 30名 【申し込み開始】 6/18（木）9時～

【申し込み・問合せ】 03-3703-8956

上野毛あんしんすこやかセンターへお電話ください。

※あんしんすこやかセンターは世田谷区の高齢者の相談窓口です。

【持ち物】 お飲み物、筆記用具、
(あれば) かぎ針（9・10号）、不要な新品の毛糸

次回のマフ作りは8/29（土）10時～12時の予定です。
7月と8月は連続講座ではありません。

